

—— お知らせ ——

卒後教育プログラムの開講について

日本核医学技術学会 生涯教育委員会

日本核医学技術学会では、会員の生涯教育を目的として総会開催時に「卒後教育プログラム」を併催して参りました。

本年度も、大宮ソニックシティで開催されます第30回日本核医学技術学会総会において、下記の内容で実施致します。

本プログラムは、1会場、2講座からなります。今回は、保険適用となって広く検査が施行されることが予想されるセンチネルリンパ節シンチグラフィと多数ある脳血流定量法を検査精度、侵襲性や簡便性について整理するために企画しました。

今回、それぞれの分野でご活躍の講師にお願い致しましたので、一人でも多くの会員の皆様に受講をお願いします。

なお、本プログラムは核医学専門技術者認定の対象であり、基礎講座Ⅰおよび基礎講座Ⅱの両方を受講した場合に限り認定単位として10単位が与えられます。基礎講座のいずれか一つのみの受講では、単位は認められませんのでご注意ください。受講者には、プログラム終了後に受講証を発行致しますので、単位申請時にご使用下さい。

記

1. 日 時

平成22年11月12日（金） 14時30分～16時

2. 会 場

大宮ソニックシティ（第4会場）

3. 内 容

卒後教育プログラム（第4会場、14時30分～15時15分）

基礎講座Ⅰ「センチネルリンパ節シンチグラフィの基礎と臨床」

講師 對間 博之（大阪市立大学医学部附属病院）

卒後教育プログラム（第4会場、15時15分～16時）

基礎講座Ⅱ「脳血流定量法を整理する」

講師 川村 義文（自治医科大学附属病院）